

# 夏休み初日！ 職員作業でいい汗流しました！ ～ 見た目も気持ちもスッキリ！ ～

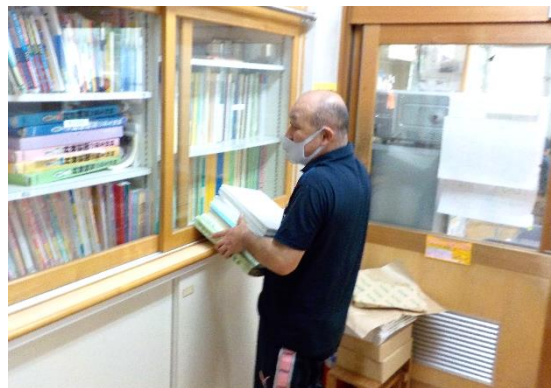
7月21日（水）、夏休み初日の午前中、職員作業として、校舎敷地内の清掃を行いました。30℃を超える暑さのなか、全職員、最後まで精いっぱい作業に取り組みました。〔写真は、作業に取り組む職員の様子です〕

## 【清掃箇所】

- ・ なかよしルーム・多目的ホールの遊具の洗浄及び危険箇所の点検。
- ・ 音会議室本棚、職員室前書庫の整頓。
- ・ 保健室や印刷室にある消耗品等の整理。
- ・ 体育館の備品（平均台、跳び箱、すべり台等）の拭き掃除と消毒。
- ・ 体育館倉庫の整頓。
- ・ 3階倉庫、語らい広場倉庫の物品移動と廃棄物の分別。
- ・ 備品等の修理、不要物の廃棄。
- ・ 校庭の草刈り

など

普段、整理が行き届かなかった特別教室や、敷地内の清掃を行うことで、見た目も気持ちも、とてもスッキリとしました。これで、いつニ学期がスタートしても大丈夫です。





令和3年度の学校ルールシート（篠養教職員の行動指針）の中に、「快適な職場環境づくり」の大項目があります。その大項目の実現に向けては、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）を掲げており、さらに、その5Sを実現するための具体策として、以下4つの取組目標を設定しています。

- （一つ）玄関は学校の顔です。傘立て・下駄箱の整理整頓に努めます。
- （一つ）各教室はもちろんのこと、廊下、多目的ホールも美しく、棚の最上部には物を積み上げません。廊下は掲示物の刷新に努めます。
- （一つ）使ったものは必ず元の場所に戻します。あるべき物があるべき所にあるように、備品管理に努めます。
- （一つ）扉や窓は開けたら閉める（施錠）、電灯やエアコンは「点けたら消す」を徹底し、防犯やエコに努めます。

4つの取組目標は、本来、成すべき当然のことかもしれませんが、実際の所、できていない時があることも事実です。毎朝の職朝（全職員による始業前の打ち合せ）で唱えることで、全職員の戒めとしています。

肝心なのは、学校に「行動指針」があることではなく、その指針が根づいているかどうかです。何のための、誰のための「行動指針」なのか。改めて、考える必要があると思っています。

毎朝「行動指針」を唱えることで、職員一人一人が、自分の行いを振り返るよい機会になっています。

今後も、5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底を心がけ、子どもたちにとって、保護者や地域の皆様にとっても、快適な環境づくりに努めて参ります。